

中高生が演劇を鑑賞
迫真の演技に心震わす



9月13日、葛巻高校体育館で中高一貫教育の一環として芸術鑑賞会が開催され、劇団アルファの演劇「龍馬への手紙」を中高生約250人が鑑賞しました。

演劇は、幕末の志士坂本龍馬が令和の時代にタイムスリップし、時代を行き来しながら夢を追いかけるストーリー。迫力の殺陣のシーンや、龍馬が自身の生きる意味に向き合い思い悩む姿に、生徒たちは引きこまれていました。

江刈中学校の丹内一郎さん（3年）は「役者のスピードある動きがすごかったし、龍馬が夢を持って生きる姿にとっても感動した」と話していました。

- 葛巻高校は2年生になるとバイクで通学できるようになります。バイク通学には校則の次の条件を満たさなければいけません。
- ① 2年以上を対象とする。
 - ② 使用するバイクは50ccスクーター
 - ③ 距離は原則として学校より家まで6km以上30km未満
 - ④ 部活動等放課後の活動により、スクールバスや公共交通機関の利用ができない
 - ⑤ 許可する機会は、4月の年間1回
 - ⑥ 過去において交通法規に抵触していない
- これらの許可条件を満たし、原付免許の筆記試験に合格して講習を受ければ免許証が貰えて、バイクで通



バイクで通学する尚憲さん

乳牛導入130周年を盛り上げる
牧草ロールアートに挑戦

8月、ビジネス研究部の生徒5人が、乳牛導入130周年を記念する「牧草ロールアートラリーinくずまき」のロールアートを制作しました。

生徒たちが担当したのは「くずまきジェラートクローバー畑」に設置された牧草ロール。何度も雨に見舞われ悪戦苦闘しましたが、優しいタッチで町の特長ある風景を丁寧に描きました。

デザインを担当した成谷優瞳さん（2年）は「ミルク、ワイン、クリーンエネルギーという葛巻のシンボルを、大きく目立つように表現した」と話し、乳牛導入130周年を盛り上げる企画に役買っていました。



制作に参加した生徒と完成した牧草ロールアート

葛巻高校生のバイク通学



松下尚憲（2年）
あつという間に夏が終わり、秋になりました。今年も残りわずかなので楽しみましょう！

高校生記者レポート



学できるようにになります。実際に私も原付免許を取りました。バイクは非常に便利な乗り物です。しかし、交通ルールを守ったり、事故に遭わないよう気を付けなければいけません。僕も転びそうになったことがあります。

皆さんも交通事故には気を付けて生活しましょう。それではまた次回！



△さまざまな発電の特徴を示すカード
▷予算や電気料金などを話し合いながら、建設する発電所の種類や数を検討



葛巻高校の1年生は、総合的な探究の時間で町のクリーンエネルギーの取り組みを学んでいます。

9月7日は、町内で風力発電事業を行う電源開発(株)の社員らが講師を務め、仮想の国に発電所を建設する「エネルギーカードゲームワークショップ」が行われました。

ゲームでは、グループごとにカードを引き、カードに示された風土や財政力など条件の異なる国に、発電所の建設を想定。水力、石油火力、風力など11種類の発電所を組み合わせ、国の必要発電量の確保を目指し、電気料金、自給率、環境負荷など6つの項目でポイントを競い合いました。

生徒たちは、国土や自然資源、経済力などが密接に絡み合う発電所建設に頭を悩ませながらも、チームで熱心に話し合っていました。



講師のアドバイスを受けるチーム

また、ゲーム中には発電に影響を及ぼす戦争や異常気象などの状況が発生。生徒たちは1種類の発電方法に頼ると影響を受けやすいことを学び、数種類の発電所を組み合わせて電力を安定供給する「エネルギーミックス」の考え方に理解を深めていました。

電源開発(株)広報部の山本有希さんは「その国の特色や条件に合わせ、複数の方法で発電することの重要性を知ってもらえたと思う。クリーンエネルギーに力を入れる町で、生徒の皆さんが何か行動するきっかけになれば良い」と期待を込めていました。

電力会社社員を講師に
エネルギー政策を考える

また、ゲーム中には発電に影響を及ぼす戦争や異常気象などの状況が発生。生徒たちは1種類の発電方法に頼ると影響を受けやすいことを学び、数種類の発電所を組み合わせて電力を安定供給する「エネルギーミックス」の考え方に理解を深めていました。

全国風サミットinくずまき
郷土芸能部が神楽を披露



大勢の観客の前で神楽を披露する郷土芸能部

葛巻高校郷土芸能部は9月15日、第21回全国風サミットinくずまきの交流会（会場モウモウ館）で、葛巻神楽を披露しました。

コロナ禍で「高校生の神楽甲子園」（文化庁主催）をはじめ多くの出演機会が失われていた同部ですが、この日は全国から集まった約100人を前に、勇壮な権現舞を見せました。舞原稜大さん（3年）は「全国の人に葛巻神楽を見てもらえて本当に嬉しい。後輩たちには、演舞の機会がたくさんあるよう願っています」と話していました。